事務局ニュース12-NO.3 2012. 9. 20 埼玉県学童保育連絡協議会
〒 330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-147-1藤本ビル３Ｆ
TEL048-644-1571 FAX 048-644-1572
http://www.geocities.jp/saitama_gakudou/ Ｅメール gakudoust@yahoo.co.jp
【郵便振替】00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

「全国研in埼玉」（10月６・7日）まで２週間

最終版まで参加を広げるとりくみを（１クラブ10人を目標に）！

県との話し合いは11月５日（月）9:00集合、於：埼玉教育会館
すべてのクラブから保護者と指導員がご参加下さい！

■県連協からの報告（^_^）v [redacted]

１．「全国研in埼玉」第２回クラブ代表者会議を開催しました　９月９日（日）　於：獨協大学

「全国研in埼玉」１ヶ月前に、準備状況の最終確認を行い、①実行委員が、「全国研in埼玉」当日のイメージと役割を理解する　②クラブ担当者を始め地域連協・クラブの方々が、参加者を増やしていく等のとりくみを進めていく気持ちを高めることを目的として、標記会議を開催しました。

26市町から316人（うち、クラブ担当者188人）が参加。

冒頭、薄井・実行委員長と全国学童保育連絡協議会・真田事務局次長があいさつ。続いて木村幹事長が、「全国研in埼玉」の内容と当日の要員の動きについて、ビデオも使ってていねいに説明。その後、会場部・加藤さん（さいたま市）が、「要員ハンドブック」の一部を使って、当日の実行委員と要員の動きを説明しました。

□「日本一の実践と運動の力を持つ埼玉の集会が楽しみです」（三多摩連協の古谷さん）

続いて、発言の部「全国研で学んだこと、全国研分科会から学んだこと」として、過去の他県での全国研に参加された保護者・指導員５人が発言しました。

●「千葉集会、田中孝彦先生の『指導員は発達支援専門職』の言葉に励まされた」（さいたま市元指導員・小澤さん）　●「千葉集会の分科会で村山士郎先生の『学童保育は子どもたちにとってセーフティーネット』との話に指導員の仕事の大事さを再認識した」（幸手市指導員・石川さん）

●「横浜集会、全国で父母会活動・運動をしている姿に共感」（草加市保護者・中田さん）

●「同じ立場の保護者、指導員がたくさんいることに驚き。まず参加してみて下さい。」（千葉県連協・小川さん）　●「三多摩から前回の埼玉集会（18年前）に122人、今年は222人をめざしたい。全国から学童保育をよりよくしたいと願う方々が集う全国研に是非、たくさんの参加を」（三多摩連協・古谷さん）

□「『学童保育があってよかった』実感をベースに広げよう」（さいたま市・加藤さん）

後半は、「参加組織等のとりくみをどう進めていくか？」について報告と意見交換を行いました。

●「この時期開催する草加の運動会をなくして全国研に集中することにしました。埼玉らしいお弁当にも期待しています」（草加市お母さん・鳥越さん）　●「保護者会で『日本の学童ほいく』誌の『全国研まで〇ヶ月』を読み合わせて雰囲気づくりをしています」（幸手市指導員・山本さん）

●「生き生き応援隊のシニアの方にも呼びかけています」（久喜市指導員・奈良さん）

●「『全員参加』を目標に、過去に参加した指導員から話をしてもらい、現在7割まで」（さいたま市・飯川さん）　●「市全体で現在258人。残り１ヶ月、アゲアゲでさらに盛り上げたい」（上尾市指導員・竹澤さん）　●「指導員が入れ替わり、保護者との関わりが弱くなっている感じ。保護者との信頼関係を取り戻したい。10人の保護者と参加します」（川越市指導員・佐久間さん）

●「指導員の声掛けで研修会参加する気に。クラブから13人参加」（日高市お母さん・菊池さん）

●「『全国研in埼玉』プロモーションビデオを活用して呼びかけたい」（所沢市お父さん・宮里さん）

●「市全体で80人目標で102人。今日も受けてさらに増やしたい」（飯能市お母さん・橋本さん）

●「全国研にはクラブから必ず参加してきた。父母の中で温度差ある。また、熊谷から２時間のハードルはあるが、広げたい」（熊谷市お母さん・菊池さん）　●「小学校と保育園に「全国研in埼玉」ポスターの掲載をお願いしています」（八潮市指導員・関本さん）

●「あるクラブは、『学童保育があって助かっている』と、67人中23人が参加予定。呼びかけの成功ポイントは、①参加した人からよかった体験を語る②子育てのヒントやエネルギーを充填できる③『学童保育があってよかった』実感をベースに。事務局は毎日、カウントダウンニュースを発行して励ましています」（さいたま市連協事務局・加藤さん）

□「帰って参加者をもっともっと増やさなくちゃ」（北部のお母さん）

最後は、「全国研in埼玉」のマスコットキャラクター‘ミケッチ’も一緒に、薄井実行委員長の指揮の下、当日の歓迎行事で行う「学童保育応援チャント」を全員で唱和しました。

「帰って参加者をもっと増やさなくちゃ」とは、県北部から参加されたお母さんの感想でした。

２．埼玉県の動き

（１）平成24年度版「埼玉県放課後児童健全育成事業補助金交付要綱」が送付されました。市町村に知らせて改善をはたらきかけよう！（**※別冊、「代表委員会資料」２～７枚目**）

県少子政策課から市町村へ今年度の「交付要綱」が７月、市町村へ送付されました。

国庫補助額が改訂されていますが。その内容や改訂額等については、市町村児童福祉主管課長会議（３月21日）や平成24年度児童健全育成担当者説明会（５月14日）等の場で、すでに県から市町村へ示されています。この度、「交付要綱」として正式に伝えられましたので、委託料や補助金などの改訂を行っていない地域では、これを活用してはたらきかけましょう。

（２）次世代育成支援対策推進協議会が開催されました（県連協から羽澤専従を選出）

８月28日（火）　於：埼玉県県民健康センター（**▲同８枚目**）

３．県連協のとりくみ

（＊）第２回代表委員会を開催しました　９月８日（土）

出席、９市20人（**※別冊、「代表委員会資料」参照**）

【交流】市町村の動き・地域連協等の2013年度予算要望のとりくみ等の交流

【討議】①2013年度県予算への要望内容の検討　②「全国研in埼玉」の参加組織等のとりくみ

代表委員会を経てまとめた要望書を添付しました。（**▲別紙ｼﾛ**）

４．国の動き／全国連協のとりくみ

（１）「子ども・子育て新システム」をめぐる動き

８月10日、「社会保障と税の一体改革関連法案」が参議院で可決・成立し、元々の「子ども・子育て新システム関連法案」が修正された「子ども・子育て関連３法」と、関連して「改正児童福祉法」が採択されました。政府としては、消費税が10％に引き上げられる2015年10月以降にこの関連法の本格施行を進める予定です。８月８日に行われた全国連協として行った国会議員への要請行動の際に入手した厚生労働省の見解を添付しました。（**別紙ｱｲﾎﾞﾘｰ**）

県連協としては、「全国研in埼玉」終了後、「子ども・子育て関連法」「改正児童福祉法」が施行されると、学童保育はどうなるか、私たちの運動の課題は何か等について学習会を設ける計画です。

（２）全国学童保育連絡協議会　厚生労働省への要請行動を行いました　８月31日（金）

（**※別冊、「全国運営委員会ニュースNo.10」参照**）

（３）国の来年度の学童保育予算　概算要求額発表（**※別冊、「全国運営委員会ニュースNo.10」参照**）

９月９日の第２回「全国研 in 埼玉」クラブ代襲者集会の一コマ　→

県連協からお知らせ・お願い　(^0^)

1.「全国研in埼玉」(10月6・7日)への参加者を広げて下さい　各クラブ10人目標！

(1)参加目標3,500に対して現在、約2,000、クラブ10人を目標に参加を広げましょう！

「全国研in埼玉」まで、泣いても笑っても２週間。当日参加もＯＫです。一つの目安として「１クラブ10人の参加を」と呼びかけてきました。最後まで広げて下さい。

『実行委員会ニュースvol.4』を添付しました**(Ａ３版)**。「あと28日」の部分を直してクラブに掲示するなどしてご活用下さい。**“「全国研in埼玉」カミングスーン”ビデオ**も作成しました。是非、クラブや地域連協(学童保育の会)等の会議でご活用下さい。県連協ＨＰないし「全国研in埼玉」ＨＰにアクセスして下さい。

(2)第５回実行委員会を開催します！

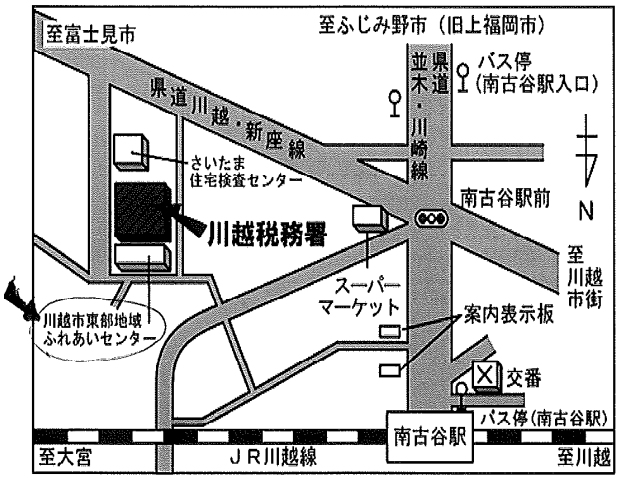
□日時　９月22日(土)13:00開場、13:15開会

□会場　川越市東部ふれあいセンター

※ＪＲ川越線「南古谷下車」徒歩７分、川越税務署隣り、駐車場が狭いので電車でお越し下さい

□内容　全国研前、最後の実行委員会となります。当日の様子をシミュレーションして、各自の役割と仕事を確認します。

①現在までの準備状況の確認　②「要員ハンドブック」に従って、当日の実行委員・要員の流れの説明　③各部・班毎に分かれて会議



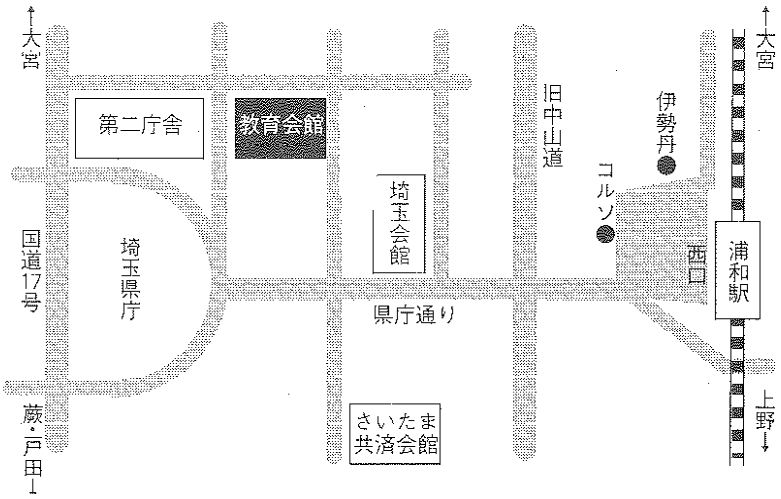
2. 来年度県予算要望に関わるとりくみのお願い

(1)11月５日(月)の県との話し合いにすべてのクラブからご参加下さい

9:00集合、9:30開会　於：埼玉教育会館(※「浦和駅」西口下車、徒歩10分)

要望書は別添の通りです**(▲別紙)**。

(2)今年も知事への陳情署名を行います

今年も知事に対して直接要望を届ける陳情署名にとりくみます。

「全国研in埼玉」終了後に配布しますが、その前に活用できる地域は、事務局までお知らせ下さい。